

市内小学校における環境学習の活動について

令和元年度 環境学習実施結果の概要

	学校名	大浦小学校	鎮西小学校
1 回 目	日にち	令和元年9月9日(月)	令和元年9月18日(水)
	時間	10:45~12:20(3、4時限目)【95分】 ※休み11:30~11:35を含む	9:40~11:30(2、3時限目)【110分】 ※中休み10:25~10:45を含む
	講師	・ごみ減量化委員3名 (工藤委員、合原委員、瀧井委員) ・市職員2名(藤井、數山)	・ごみ減量化委員3名 (工藤委員、合原委員、瀧井委員) ・市職員2名(藤井、數山)
	授業の概要	①食品ロスの説明(パワポ) (質問形式) ②段ボールコンポストの説明(パワポ) ③段ボールコンポストによる作業(6班) (段ボールの組立、生ごみの投入、攪拌) ④段ボールコンポストで作った堆肥(ごみ減量化委員作成分)の現物を確認 ⑤学習の振り返り	①食品ロスの説明(パワポ) (質問形式) ②段ボールコンポストの説明(パワポ) ③段ボールコンポストによる作業(6班) (段ボールの組立、生ごみの投入、攪拌) ④段ボールコンポストで作った堆肥(ごみ減量化委員作成分)の現物を確認 ⑤学習の振り返り
	各授業の担当	①:市職員 ②~⑤:ごみ減量化委員	①:市職員 ②~⑤:ごみ減量化委員
	場所	①~⑤:家庭科室	①~②:図書室 ③~⑤:渡り廊下横(屋外)
	対象	1年生×1クラス(20名) 特別支援学級×1クラス(10人) 計30人	2年生×3クラス(76名)
	段ボールコンポストの数	6個(5人/個) ※1班に1個	6個(12~13人/個) ※1班に1個
備考	・現1年生が2年生になって、段ボールコンポストで作った堆肥を活用して、夏野菜を育てる。 ・児童に、ペットボトルキャップを使ったりサイクル品(鉛筆のキャップ)をプレゼント ・ごみ減量化委員会の原田委員(大浦区長)が見学	・生ごみは児童が家庭から持ってくる ・児童に、ペットボトルキャップを使ったりサイクル品(鉛筆のキャップ)をプレゼント	
2 回 目	日にち	令和2年1月31日(金)	令和元年12月18日(水)
	時間	10:45~11:30(3時限目)【45分】	9:40~11:30(2、3時限目)【110分】 ※中休み10:25~10:45を含む
	講師	・ごみ減量化委員3名 (工藤委員、合原委員、瀧井委員) ・市職員2名(藤井、數山)	・ごみ減量化委員2名 (工藤委員、合原委員) ・市職員2名(藤井、數山)
	授業の概要	①段ボールコンポストを使った感想を班で話し合い ②感想を発表(児童の挙手) ③段ボールに、生ごみを入れた回数分のビニール袋を入れて、その量をイメージ(新聞紙を丸めてビニール袋に入れたもの) ④段ボールコンポストで作った堆肥(ごみ減量化委員作成分)の現物を確認 ⑤学習の振り返り	①食品ロスの説明(パワポ) (質問形式) ②段ボールコンポストを使った感想を班で話し合い ③感想を発表(各班の代表2名程度) ④段ボールコンポストで作った堆肥の現物を確認 ⑤学習の振り返り
	各授業の担当	①~⑤:ごみ減量化委員	①:市職員 ②~④:ごみ減量化委員 ⑤:市職員
	場所	①~⑤:家庭科室	①~⑤:図書室
	対象	1年生×1クラス(20名) 特別支援学級×1クラス(10人) 計30人	2年生×3クラス(76名)
備考	・ごみ減量化委員会の原田委員(大浦区長)が見学		